

9月7日（土）午前 個別論題報告・テーマセッション

日 時：2019年9月7日（土）09：15～11：45

会 場：関西大学千里山キャンパス 2号館 3～4階の教室

○ 報告時間：報告20分、質疑10分

○ 第1報告：09:15～09:45 第2報告：09:45～10:15 第3報告：10:15～10:45

第4報告：10:45～11:15 第5報告：11:15～11:45

会場	報告順	報告タイトル	報告者	所属
第1会場 (3階 C301 教室) 座長:第1 ～3報告; 高橋巖 第 4～5報告; 林薫平	第1報告	GAP 団体認証から考える JA の営農指導の考え方 ～JA グループ GAP 支援チームの取組事例より～	高橋昭博 岩崎真之介	東京農工大学連合農学 研究科 日本協同組合連携機構
	第2報告	“農協グループの子会社化等”について今どう論じる か	小池恒男	(一社)農業開発研修セン ター
	第3報告	農業協同組合の創造的自己改革の現状と課題	川野克典	日本大学商学部
	第4報告	ドイツバイエルン州にみる家族農業経営とそれを支 える協同組織—国連の「持続可能な開発目標 (SDG s)」と「家族農業の10年」の下で	河原林孝由基	榊農林中金総合研究所
	第5報告	統制下過程における朝鮮金融組合の組織と機能大	坂下明彦 朴紅 申トン Chol	北海道大学大学院農学 院
第2会場 (3階 C302 教室) 座長:第1 ～3報告; 大高研道 第4～5報 告;岡本一 郎	第1報告	当事者によるニューガバナンスの萌芽(子育て支援 領域)—横浜市サードセクターによるコ・プロダクショ ン形成—	近本聡子	公益財団法人 生協総合 研究所
	第2報告	日本のマルチステーク型コミュニティ協同組合の地域 展開と課題—福祉領域の生活協同組合、高齢者生 協の事例研究を踏まえて—	田中夏子	長野県高齢者生活協同 組合
	第3報告	医療生協運動の特徴と役割について —尼崎医療生協の歴史的考察から—	岸本貴士	尼崎医療生活協同組合
	第4報告	生協法の論点をめぐる法制定時の議論	三浦一浩	(一社) 地域生活研究所
	第5報告	大学生協経営業績経年変化の可視化から見えるも の その持続的発展のための事業要件と組織要件	仲田秀	法政大学大学院政策科 学研究科博士後期課程 2014年度満期終了
第3会場 (3階 C303 教室) 座長:第1 ～3報告; 伊藤治郎 第4～5報	第1報告	「協同」を核にインターンシップ、その先にあること	志波早苗	(一社)くらしサポート・ウィ ズ
	第2報告	日本の社会的連帯経済の実装化戦略 —スペイン訪問と「労働者協同組合法(仮称)から	相良孝雄	協同総合研究所
	第3報告	協同組合に相応しい本来の職員像探求	鬼頭孝佳 西田喜一 松田香南	名古屋大学大学院

告;安藤信 雄	第4報告	戦後日本における生産合作社運動と企業組合	樋口兼次	中小企業研究所(白鳳大 学名誉教授)
	第5報告	外国人技能実習生の受入等を目的とした事業協同 組合設立案件の様相	堀井真理生	福井県中小企業団体中 央会
第4会場 (4階 C401 教室)	テーマセッション:協同組合間協同の現状と歴史から見た展望			
	座長解題 9:15~9:25	協同組合間協同の現状と歴史から見た展望	石田正昭	京都大学 学術情報メデ ィアセンター
	第1報告 9:25~9:40	協同組合間協連携の分類	佐藤憲司	日本協同組合連携機構
	第2報告 9:40~ 10:00	戦後日本における協同組合間協同の歴史	前田健喜	日本協同組合連携機構
	第3報告 10:00~ 10:15	ネットワークの重要性	文珠正也 岩堀義一	日本協同組合連携機構 JA神奈川中央会
	第4報告 10:15~ 10:35	中間支援組織としての協同組合	伊丹健太郎	千葉大学
	会場との 質疑 10:35~ 11:25			

※ 個別論題報告等の要旨は、事前に学会HPにアップしますのでご確認ください。

(当日の大会要旨集には掲載しません。)

※ 報告者が報告に使用するパワーポイントのデータについて、

→パワーポイントのデータは、パソコンとの不具合を避けるため、必ずPDFに変換したものを使用するようにして下さい。

→事前に送る場合は、メールにて「実行委員会連絡先」(4頁に掲載)にお送り下さい。

→直接会場に持参する場合は、報告当日の朝8時30分までにUSBメモリにてお持ち下さい。

<訂正とお詫び>

7月16日発行のニューズレター通巻82号において、第1会場・第1報告者の高橋昭博会員の所属を全国農業協同組合中央会と記載しておりますが、東京農工大学連合農学研究科が正しいです。また、第3会場・第3報告者の鬼頭孝佳会員のお名前を鬼頭孝雄と記載しておりますが、鬼頭孝佳が正しいですので、訂正しお詫び申し上げます。